

# 早起き・朝駆け取材報告

日時：H30.7.28(土) 7:20～ 場所：光駅周辺エリア



「おはようございます！」 8月3日、18日に予定されている「週刊光市」の特集の編集会議を控え、朝早くから編集部有志6人が集まり、「早起き・朝駆け取材」（事前現地勉強会）を敢行しました。先日の豪雨によって電車がとまっており、日常とは異なるまちの姿でしたが、「百聞は一見にしかず」とはまさにこのこと。改めて駅周辺の現状を「見て」、「知り」、「感じる」ことができた有意義な時間となりました。

○取材ルート：《集合》南口駐車場・駐輪場(西) → 交番・代行バス乗り場 → 駅舎 → 虹ヶ丘跨線橋 → 北口広場・駐車場・駐輪場・旧シルバー人材センター跡地 → 光第一ホテル(屋上) → 虹ヶ丘跨線橋 → ローラー・駐輪場(東) → 駅前交差点・なぎさへの道 → 虹ヶ浜手前・キャンプ場 → 現光総合病院前《解散》

**スタート!**

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

駅までは各々でまちを見ながら帰りました!

**ゴール!**

**【時間配分】**

- 7:10 集合
- 7:20 集合場所
- 10分 ↓
- 7:30 10分 ↓
- 7:40 光第一ホテル
- 10分 ↓
- 7:50 解散場所

1 / 5000  
100m

海側 瀬戸内海国立公園「第2種特別区域」

# ポイント解説

<p>1 南口駐車場、駐輪場(西)について。先日の豪雨で電車が運行していないことから普段とは違い駐車台数が極端に少なく、見方を変えれば通勤などの電車利用が多いことがわかります。 駐輪場は高校生の通学利用が約8割です。 駐車場、駐輪場合わせて約8,000㎡の敷地(市有地)に駐車216台、駐輪280台が可能です。</p>	<p>2 鉄道、駅舎について。1日あたりの平均利用者数は延べ約5,000人で、日に上り下りあわせて64便の電車が止まります。 光駅は明治45年に「虹ヶ浜駅」として開業。現在の駅舎は昭和58年に建築されました。徳山方面のホームへはスロープがありますが、柳井方面は階段のみとなっています。</p>	<p>3 虹ヶ丘跨線橋について。昭和42年建築で、幅3m、長さ90mの人道橋です。老朽化が著しく、度重なる補修を行っています。 北側からは段差なく進入できますが、南側の上り下りは階段のみとなっています。 南北をつなぐその他の道は東西にそれぞれ約500m離れており、本跨線橋は市街地を結ぶ重要な施設です。</p>
<p>4 北口広場、駐車場、駐輪場、旧シルバー人材センター跡地について。すべて市有地となっており、一体的な活用も可能な状況です。 駐車場は、通勤などの駅利用者だけでなく、近隣で働く従業員や商業施設に訪れる買い物客の利用も見られます。 駐車81台、駐輪は308台が可能です。</p>	<p>5 <b>光第一ホテルさんの屋上で。。。</b> 瀬戸風線の整備、光総合病院の移転新築について。両事業は人の流れや交通など、光駅周辺の環境に大きな影響を及ぼす事業です。 瀬戸風線は平成28年度の時点で、県から概ね10年で整備したい旨の意向が示されています。 北口から新光総合病院までは、約1.1km、3分程度。公共交通も検討中。来年5月開院予定です。</p>	<p>6 南口駅前ロータリーについて。松の植え込みが、海岸との一体感を醸し出しています。 ロータリーは、送迎車両専用の停車スペースがなく、バスやタクシー、自家用車が混在。国道の迂回路として通過交通も多く発生しています。 現在は、国道沿いにある防長交通のバス停をロータリー内に移す検討が進められています。</p>
<p>7 駐輪場(東)について。172台が駐輪可能で、市有地(一部借地有)です。東側は主に市内から市外の高校に通う学生が多く(=朝～夕が多く)、西側は主に市外から市内の高校に通う学生が多く(=夕～翌朝が多く)なっています。 なお、写真の横断歩道は駅へ向かう子どもたちの歩行と通過交通が交差する場所です。</p>	<p>8 光駅前交差点、なぎさへの道について。交差点には、ベンチや点字ブロック、音声サインが設置されています。 なぎさへの道は昭和61年、アメニティ(快適性)の思考を取り入れて整備した駅から虹ヶ浜海岸をつなぐ道路で、多くの市民や観光客に親しまれています。</p>	<p>9 虹ヶ浜海岸について。駅から虹ヶ浜海岸までは約370m、徒歩4分半ほど。年間15～18万人(2割が県外、8割が県内から)の観光客が訪れる光市を代表する観光地です。 マップ上の緑線から海側は瀬戸内海国立公園の「第2種特別地域」であり、建物の建築や木の伐採などに厳しい制限があります。</p>
<p>10 現光総合病院について。敷地は約10,000㎡(市有地)。周辺に駐車場などの活用可能な土地もあります。 虹ヶ浜海岸からは100m強。また、駅を中心とした半径500mの円(一般的な高齢者の徒歩圏)にも入っています。 なお、市営住宅(市有地)とも隣接しています。</p>	<p>おまけ <b>虹ヶ浜にまつわる2択クイズ!</b> 明治45年、「虹ヶ浜駅」が開業したとき、実際に虹ヶ浜にあった今は無きエンターテインメントはA、Bのどちらでしょう? A 全部がバンカーで面白い「砂浜ゴルフ」 B 砂浜駆け抜けるお馬さん「草競馬」 答えは・・・市都市政策課HPにて!</p>	 <p>台風12号が迫る中、約1キロを歩きました! 色々な課題を肌で感じることができました。</p> <p>参加者の皆さん</p>